

電気設備科 学校関係者評価委員会 議事録

【出席者】

学校関係者評価委員 (敬称略 順不同)

| | |
|-------|----------|
| 乾 克彦 | 大阪電業協会 |
| 高松 光示 | 中央電設株式会社 |
| 渡邊 隆行 | 株式会社セイコー |

本学教職員

| | |
|-------|---------------------|
| 木村 誠 | 学校長 |
| 松本 哲也 | 司会 総務ユニット班長 |
| 中本 智 | 就職ユニット主任 電子工学科 2年担任 |
| 上田 良和 | 教務ユニット班長 電気設備科 2年担任 |
| 浅野 勇介 | 電気設備科 1年生担任 |
| 西原 太一 | 書記 |

【日時】 2021年3月10日 15時00分～16時00分

【場所】 大阪電子専門学校 3階 コワーキングスペース

【議案】 1. 教育方針案 報告及び議論
2. 学生アンケート結果の報告及び質疑応答
3. 自己評価結果の報告及び質疑応答

【議事録】

1. 教育方針案 報告及び質疑応答

教育方針に関し報告を行い、問題がなしとなった。

2. 学生アンケート結果の報告及び質疑応答

学生アンケート結果に関し報告した。今回のアンケート結果を持ち帰っていただき、次回の委員会においてアンケート項目の検討を議案としたい。企業から学生に聞いてみたい項目に関しても、ぜひ盛り込みたいと考えている。

3. 自己評価結果の報告及び質疑応答

退学に関しては、当校では1クラス20人として1名程度であり、退学者なしであることもある。他校の公開情報では、1名またはそれ以上で有ることが多い。退学の理由としては、主に学校とのミスマッチであったことが多い。その他としては経済的事情がある。特殊な例としては、1年修了時に第一種電気工事士の資格を取得したため、退学した例もある。実家を継ぐために、修行として就職し、退職した学生は一定数いる。

学校というのはコミュニティで学ぶ場所であり、人間形成的な要素がある。会社で長続きする人とは、仕事がきつくてやめるということはあまりなく、仕事場の雰囲気やめることが多い。

コミュニケーション能力は電気設備科が高い。学校では遅刻が多かった学生も、社会人になるときちんとやって行けていると聞いている。

高校や高等専門学校との連携が、やや不適切であるとしたのは、本校の学校規模などの事情により、手が回らない状態にあるためである。これに対して、高校と交流会を年に1回行っている。そこに参加して行きたいと考えている。

以上